

「公共事業コスト構造改革プログラム」

【 施策名： (2) 計画・設計から管理までの各段階における最適化 【 2 】 新技術の活用 】

## 新技術工法選定支援システムによる新技術の活用促進

**事業名：**新技術工法選定支援システム

**概要：**(従来) 現場の施工条件に適した新技術の選定に苦慮。

(新) 新技術工法選定支援システムにより現場の施工条件に適した新技術を選定可能。

### 効果

施工条件を入力することで、施工条件に適した新技術が検索できるため、新技術の活用普及が促進される。

新技術活用後調査の結果を反映させることで、採用時の判断資料に活用。




### 「地盤改良工」の例

#### 1. 施工現場の条件を入力。

目的物 (改良径、強度、深度……)  
派生物 (騒音、振動、産廃……)  
自然条件 (適用地盤、地下水……)  
現場条件 (プラントヤード……)  
その他 (特許、施工実績、開発者……)

#### 2. 入力条件に適合した技術を選定表示

各技術の適用範囲 (入力条件に適合)  
各技術の概要とイメージ (図や写真等)

 工法の画像があれば表示されます	 工法の画像があれば表示されます	 工法の画像があれば表示されます
---	---	---